

## 発刊にあたって

地域公共人材総合研究プログラムは、研究科横断型大学院修士課程として13年間の歴史を持つNPO・地方行政研究コースに、新たに経営学研究科の参加を得て、法学・政策学・経営学の3つの大学院の共同運営研究プログラムとして2016年4月にスタートしました。

本大学院の特徴は大きく3つあります。1つは複数の研究科による共同運営です。2つは、広く地域社会に開かれた大学院であるということです。本大学院は、これまで自治体、NPO団体及び経済団体等と地域連携協定を結び、豊かな実務能力と社会経験をもつ大学院生を積極的に受け入れてきました。3つは、21世紀の自治・分権社会をになう人材を「地域公共人材」という言葉で提示してきました。地域公共人材とは、グローバルな視野をもちつつ、暮らしの現場である「地域」(ローカル)に足場をおいて考え、行動する人材つまりグローカルの人材ということです。

本書は、前身の「NPO・地方行政研究コース」開設以来、本大学院における特色ある科目である「地域リーダーシップ研究」(全国の先駆的自治体の首長やNPOの代表による講演と討議)と「先進的地域政策研究」(全国の先進的政策を進めている自治体・NPOの責任者からの講演と討議)の講演記録をもとに編集・発刊してきました。

本書が例年同様、21世紀における市民自治と持続可能な地域社会実現の方向性をしめす資料として活用されることを期待いたします。

地域公共人材総合研究プログラム

運営委員長 白須 正



# Contents

## 発刊にあたって

地域公共人材総合研究プログラム 運営委員長 白須 正

2015年5月30日(土)

地域リーダーシップ研究①

自分たちのまちは自分たちで創る  
～朝来市の地域協働まちづくり～

朝来市長 多次 勝昭

朝来市総合政策課 馬袋 真紀

1

2015年7月4日(土)

先進的 地域政策 研究①

「公害資料館」ネットワークの意義  
—公害の時代から半世紀—

公益財団法人公害地域再生センター (あおぞら財団) 研究員 林 美帆

17

2015年8月1日(土)

先進的 地域政策 研究②

戦後70年  
—戦争加害国ドイツの話をしよう—

ジャーナリスト ふうもとまさお

29

2015年10月17日(土)

地域リーダーシップ研究②

障がいのある人の働き方・仕事力をお話します

株式会社エクスクラメーション・スタイル 代表取締役 板倉信太郎

43

2015年11月7日(土)

地域リーダーシップ研究③

若き市長の市政改革  
—脱利権、脱ムダ宣言から新しい奈良づくりへ—

奈良市長 仲川 げん

53

2015年12月4日(土)

先進的 地域政策 研究③

市民発・平和外交と安倍・安保法制  
—国際 NGO 活動への影響を考える—

公益社団法人 シャンティ国際ボランティア会 (SVA) 常務理事 市川 斉

65

司会：大矢野 修

